

こころの風 花家族 会報誌 Vol.07
2017 February

こころの風 通信

- 春のお彼岸に向けて
- 心に花咲く、さくら

- 明日も元気に ~入浴~
- 旬の食彩 ~キウイフルーツ~
- 地域活動レポート
~欠真間自治会のもちつき大会への参加~
~これから楽交@東京ベイ 第7回・8回~
- 実はこれも仏教用語 ~知事~
- 葬儀保険 千の風のご案内
- 商品のご案内



ご葬儀や、事前相談などで「十人十色の家族葬 こころの風」の
無料会員 花*家族会員に登録していただきました
ご家族の皆様へ会報誌をお届けいたしました

株式会社 こころの風
〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
TEL 047-712-5981

実はこれも 仏教用語「知事」

仏教においては、寺院の雑事や庶務をつかさどる僧の役名でした。よく庶務をつかさどり、教団の財物を保護し、諸僧の希望するものに適応し、戒律をよく守る、公正な心の持ち主、そんな聖者を知事に任命しました。禅宗寺院には六知事が設けられ、庶務を分担しています。仏道を修行する僧達の為に、知事は重要な役割を持つ僧職でした。これが転じて、現在は各都道府県の長を意味するようになりました。

これから楽交@東京ベイ 次回講座のご案内

第9回 フラワーアレンジメント講座

日時：4月22日(土曜日) 14:00 ~ 15:00
場所：こころの風 ※千葉県市川市欠真間 1-4-5
定員：10名
参加費：500円(花材代込) ※モンゴルへの植林費用を含みます



初めてでも
お気軽に
ご参加下さい

※ 事前にお名前、参加人数をご連絡下さい。 ※ お車で越しの方は事前にその旨お伝え下さい。
お申込み・お問合せは こころの風まで TEL 047-712-5981

市川本店では ミニ仏壇やプリザーブドフラワー
線香、ロウソクなどを販売しております。
お近くにお越しの際にはお茶飲みがてら
お気軽にお立ち寄りください。



線香、ロウソク、御念珠 など
各種取り揃えております

手元供養写真



折りたたみ時のサイズ 約 70mm×95mm

手元供養と聞くと、遺骨を納めるペンダントやミニ骨壺、
そんなイメージが...そこまで身構えなくても大丈夫です。
明日から出来る手元供養ははじめませんか？
カラーモシルバー、パープルの2色からお選びいただけます。
思い出の地巡りの旅のお供や大切なセレモニーに出席の際の
お胸元やバックの中に入れてはいかがでしょうか？

- こころの風で過去に遺影作成された方
特別価格 1,000円 (税別)
- 新規の写真作成 (修正・加工込)
販売価格 3,000円 (税別)



線香、ロウソク、御念珠 など
各種取り揃えております



プリザーブドフラワー

生花のように枯れることなく
造花のように無機質でなく
瑞々しいお花で大切な方の空間を
飾ってあげたい...
プリザーブドフラワーを
試してみませんか？
サイズや種類お好みで
お選びください。

十人十色の家族葬 こころの風

市川本店 〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
浦安支店 〒279-0002 千葉県浦安市北栄 2-21-11-201
TEL : 047-712-5981 FAX : 047-712-5987
E-mail : info@kokoronokaze.co.jp
LINE@ID : @kokoronokaze

※ 電車の場合 東西線「南行徳駅」・「行徳駅」より徒歩 15分
※ お車の場合 行徳バイパス「市川I.C.」から浦安駅方面に進み 行徳郵便局先「セブンイレブン」向い側

事前相談 や 万が一の際は
24時間・365日
お気軽にお問い合わせ下さい

0120-19-5562

会報誌は年4回 郵送にてお届け予定です。
郵送ではなくメールでの配信を希望の場合には、
ホームページの【お問い合わせフォーム】詳細の欄へ
「会報誌メール希望」と入力の上メールにてご連絡をお願いいたします。
メールでの配信は会報誌の内容を数回に分けて発信いたします。

※ お送り先の変更
変更前のご住所・お名前と共に、新しいご住所・お名前・連絡先を 電話、メール、FAXにてご連絡ください。
※ 郵送を希望しない場合
日中は仕事で高齢の親御さんが目にする、高齢の親御さんのところに届くのは困るなど、ご事情がある場合には、
電話、メール、FAX、LINEにて会報誌の郵送不可とお伝え下さい。



春のお彼岸に向けて

ついでこの前新年を迎えたばかり「秋分の日」を中口（ちゅうごち）だと思っていたら、あとひと月も少ないうちに春のお彼岸がやってきます。仏事関係は今まで親に任せきりだったので詳しいことはわからない…とか、なんとなくは知っているけど今さら誰かに聞くのも気がひける…、という方も多いため方たちへ向けて、「お彼岸」について簡単に確認してみましょう。

お彼岸は「春のお彼岸」「秋のお彼岸」というように一年に二回あります。日数はそれぞれ七日間と決まっています。お彼岸はいつからいつまでかという点、「春分の日」

「秋分の日」を中口（ちゅうごち）として前後三日の七日間がお彼岸になります。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように季節の節目にお彼岸があるということですね。二〇一七年の春分の日は三月二〇日（月）なので、今年の春のお彼岸は二月十七日（金）から三月二十三日（木）までになります。「春分の日」を「中口（ちゅうごち）」、「お彼岸の初日」を「彼岸の入り」、終りの日を「彼岸明け」と呼びま



そもそもお彼岸にお墓参りする習慣があるのは何故なのでしょう？元々農耕民族であった日本人には仏教伝来以前から祖先や自然への信仰、つまりは自分を生かしている物へ感謝する習慣がありました。インドから中国を経て、日本にやってきた仏教の「お彼岸」はその習慣と結びつき、ご先祖様への感謝をする大切な節目と捉えられているようになりました。この期間にご先祖様を供養する事で極楽浄土



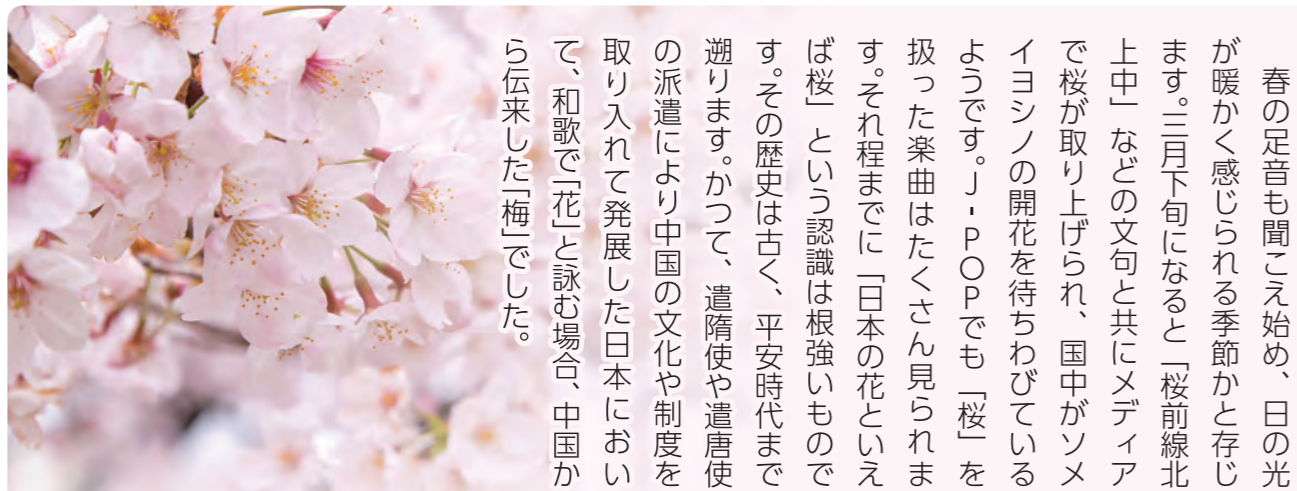
へ行くことが出来ると考えられているのです。

お墓参りに行くベストな日は特に決まっていません。お彼岸の間ならいつでも良いのです。働いている方なら祝日になっている中日か、土日に行かれると良いでしょう。お墓が近所ならお天気の良い日を選んで行きましょう。普段なかなかお墓参りに行けないという方も、お彼岸には故人様の好きだったお菓子や飲み物を持ってご家族でお墓参りに是非出かけてみてくださいね。

文・本山

心に花咲く、ちゅうごち

春の足音も聞こえ始め、日の光が暖かく感じられる季節かと存じます。三月下旬になると「桜前線北上中」などの文句と共にメディアで桜が取り上げられ、国中がソメイヨシノの開花を待ちわびているようです。J・POPでも「桜」を扱った楽曲はたくさん見られます。それ程までに「日本の花といえば桜」という認識は根強いものです。その歴史は古く、平安時代まで遡ります。かつて、遣隋使や遣唐使の派遣により中国の文化や制度を取り入れて発展した日本において、和歌で「花」と詠む場合、中国から伝来した「梅」でした。



しかし八九四年の遣唐使廃止を契機に、中国文化を踏まえつつ、固有の日本文化が見直されるようになってきました。それに伴い、梅より以前から日本に存在した桜の人気の高まり、「花」と詠めば、その殆どが「桜」を意味するようになったとされています。（※諸説あります）平安時代後期を生きた僧侶、西行法師は優れた歌人としても知られています。彼の作品の中でも桜を詠んだものは特に多く見られます。「風さそふ 花の行方は 知らねども 惜しむ心は 身にとまりけり」散る花を 惜しむ心や とどまりて また来ん春の たねになるべき」（現代語訳…風に乗って散り行く桜の行方はわからないが、散る花を惜しむ思いは消えずに私の心に留まり、次の春に咲く桜の種になるのだろうか…）短くとも美しい、人間の生き様そのものを桜に見た西行法師は、生涯をかけて「生命への賛歌」を謳い上げようとしていたのかもしれない。

行徳地区で代表的なお花見スポットは中江川沿いの緑道です。ソメイヨシノ以外の桜も合わせると11種類200本近くの桜が咲いています。



西行法師が心を奪われた桜にはかなわないうちもありませんが、市川市にも自慢できるお花見場所があります。市川市の宝にある中江川緑道の桜並木です。並木いっぱいに咲き誇る花と水面に揺れる花びらの対比は一見の価値あります。皆さんも是非ともご自分だけの桜の景色を探してみてください。貴方が桜を眺める、その瞬間だけはその桜は貴方だけの桜なのですから。

文・小金丸

地域活動レポート



【欠真間自治会のもちつき大会への参加】

私ども「こころの風」は、浦安市当代島から現在の市川市欠真間へ事務所を移してから約三年半の月日が経とうとしています。この地を選んだからには、地域に何らかの貢献をしたいという思いが社員の中から湧き、自治会活動を始めました。その第一歩として、昨年12月11日に行われた欠真間自治会のもちつき大会にお手伝いとして参加させて頂きました。今後も、人と人、そして地域に根ざした活動のお手伝いを行っていきたくと思っています。

【これから楽交@東京ベイ 第7回・8回】

関東平野部でも11月に雪が降るとい寒い日々が続いている中法伝寺会館で開催いたしました。第7回のテーマは「エンディングノート」。購入はしてみたものの何を書いて良いのかわからない、このような方は多いのではないのでしょうか？あまり難しく考えないで、まずは書くことから始めてみてください。「フラワーアレンジメント講座」には、毎回参加して下さる方がいらっしゃいます。第8回でもそのおじいちゃん講師の見本とは一味違う大胆なアレンジメントを作られました。次回も楽しみにしています。

明日も元気に ~入浴~

これから春にかけてまだまだ寒い日が続きます。そこで正しい入浴方法で元気に過ごしませんか？まずは脱衣所、風呂場を温めておくことで浴室事故を防ぎます。40℃位のお湯にゆっくりとつかってリラックス！10～15分間位が湯冷めもしなくて温まり、疲れも取れます。尚、入浴剤を使うと保温効果が高まるので是非お試し下さい。シャワーだけでは効率良く疲れが取れないので注意！



旬の食彩 ~キウイフルーツ~

国産のキウイフルーツは今が旬です。キウイフルーツにはビタミンCをはじめ、食物繊維、カリウム、葉酸、ビタミンE、ポリフェノール、アクチニジン、有機酸が含まれています。キウイフルーツを食べることで風邪予防、高血圧・動脈硬化予防、便秘改善に有効です。また、アクチニジンはたんぱく質の分解酵素で、消化を促進する効果があります。

